

工学研究科 情報工学専攻

人材養成等に関する目的

情報工学専攻は、情報工学に携わる研究者及び高度な総合管理技術者として求められる学識と研究方法を習得し、数理的解析能力及び情報技術活用能力を基礎として、学術的あるいは実務的課題を自ら発見かつ解決できる人材の育成を目的とする。

カリキュラム・ポリシー

修士課程においては、学士課程で養った教養、基礎学力、専門知識を基礎として、さらに「専門科目」「一般教養科目」「修士研究」により、工学研究科や情報工学専攻が定める人材養成等の目的を実現するための教育課程を編成する。

(1)「専門科目」では、情報工学分野におけるより高度な専門的知識を身に付けるため、特論、実験、演習等の授業科目を重点的・効果的に配置する。

(2)「一般教養科目」では、幅広くかつ深い学識を涵養する授業科目、コミュニケーション能力・倫理観・国際性を養う授業科目を配置する。

(3)「修士研究」では、国内外の文献の調査、指導教員等研究者との議論、国内外の学会等での発表、学術論文の発表等を行うことを通して、自身の研究成果を正確かつ効果的に表現する力、専門性を要する研究開発力、及び課題解決力を高め、研究者・技術者・設計者等として国内外で国際的な視野を持って活躍できる能力を育成する。

分野	科目群で身に付ける能力	必修科目		選択必修科目		選択科目	
		必修	選択	必修	選択	必修	選択
ソーシャルデザイン	ソーシャルデザイン(社会設計)的な立場で、現代の解決すべき課題に取り組む。広く情報技術を活用し、教育、流通、医療・健康、災害対策などのシステムをデザインするとともに、これらに伴う新たなビジネスモデルを創出する技術と能力	必修		必修		必修	
		必修		必修		必修	
ソフトウェア	IoT社会の実現など、多様な情報化社会を支える基盤技術として、高度なセキュリティを備えた情報ネットワークの高性能化・高機能化の実現、またシミュレーション技術を駆使した新しい解析、分散処理、クラウド技術などを提案する技術と能力	必修		必修		必修	
		必修		必修		必修	
インターネットシステム	人間の活動を真に支援するために、人間の知的特性を分析・把握し、システムデザインを行う。学習機能を有するロボットや人間の生体情報を考慮した信号処理技術、メディア技術の高度化と新技術の創出する技術と能力	必修		必修		必修	
		必修		必修		必修	
サイエンス	さまざまな現象を理解するために情報を収集・分析する、そのために統計的手法や数理解析の手法を駆使し、データ量が飛躍的に大きいビッグデータを科学的に処理し、モデルを構築してさまざまなシステムに応用する技術と能力	必修		必修		必修	
		必修		必修		必修	
医薬統計	医薬品開発のための基礎データ解析者として、幅広い統計学の知識を有し、その活用を行う技術	必修		必修		必修	
		必修		必修		必修	
基礎科目	グローバル化する社会において国を超えて社会に貢献するため、関連する分野の専門知識を活用して、技術的な課題を解決する能力	必修		必修		必修	
		必修		必修		必修	

分野	科目群で身に付ける能力	必修科目		選択必修科目		選択科目	
		必修	選択	必修	選択	必修	選択
ソーシャルデザイン	ソーシャルデザイン(社会設計)的な立場で、現代の解決すべき課題に取り組む。広く情報技術を活用し、教育、流通、医療・健康、災害対策などのシステムをデザインするとともに、これらに伴う新たなビジネスモデルを創出する技術と能力	必修		必修		必修	
		必修		必修		必修	
ソフトウェア	IoT社会の実現など、多様な情報化社会を支える基盤技術として、高度なセキュリティを備えた情報ネットワークの高性能化・高機能化の実現、またシミュレーション技術を駆使した新しい解析、分散処理、クラウド技術などを提案する技術と能力	必修		必修		必修	
		必修		必修		必修	
インターネットシステム	人間の活動を真に支援するために、人間の知的特性を分析・把握し、システムデザインを行う。学習機能を有するロボットや人間の生体情報を考慮した信号処理技術、メディア技術の高度化と新技術の創出する技術と能力	必修		必修		必修	
		必修		必修		必修	
サイエンス	さまざまな現象を理解するために情報を収集・分析する、そのために統計的手法や数理解析の手法を駆使し、データ量が飛躍的に大きいビッグデータを科学的に処理し、モデルを構築してさまざまなシステムに応用する技術と能力	必修		必修		必修	
		必修		必修		必修	
医薬統計	医薬品開発のための基礎データ解析者として、幅広い統計学の知識を有し、その活用を行う技術	必修		必修		必修	
		必修		必修		必修	
基礎科目	グローバル化する社会において国を超えて社会に貢献するため、関連する分野の専門知識を活用して、技術的な課題を解決する能力	必修		必修		必修	
		必修		必修		必修	

教養(共通)	
Basic Discussion and Presentation 1	Basic Discussion and Presentation 2
Discussion and Presentation 1	Discussion and Presentation 2
技術英語表現法概論	技術英語表現法概論
技術英語表現法演習	技術英語表現法演習
科学技術研究の倫理	科学技術研究の倫理
国際政治特論	国際政治特論
現代物理学特論	生物科学特論
物理学から見る理学の世界1	物理学から見る理学の世界2
物理学から見る理学の最前線1	物理学から見る理学の最前線2
物理学から見る理学の未来1	物理学から見る理学の未来2
Materials Science and Technology Overview1	Materials Science and Technology Overview2
Materials Science and Technology Overview3	Materials Science and Technology Overview4
キャリアデザイン考究	計算機設計特論
実践的リーダーシップを学ぶ	プロセッサアーキテクチャ特論
コミュニケーション英語講座1	コミュニケーション英語講座1
コミュニケーション英語講座2	コミュニケーション英語講座2
英語プレゼンテーション講座	英語プレゼンテーション講座
英語Writing講座	知的財産特論
実践英語講座1	知財戦略特論
実践英語講座2	実践英語講座1
	実践英語講座2
	イノベーション・チーム・ラボ
	ウォーターサイエンス特論
教養(他分野)	
実践イノベーション	数値流体工学特論
経営戦略特論	